

図書館文化講座・連続講座

NHK大河ドラマ「龍馬伝」の放映
三吉米熊生誕150周年記念

第1回 平成22年2月27日（土）
第2回 平成22年3月6日（土）

受講料 各日1000円

龍馬伝の時代と信州

主催 長野県図書館協会
共催 飯田市立中央図書館・飯田下伊那図書館協会 上田情報ライブラリー
三吉米熊生誕150周年祭実行委員会
後援 伊那史学会 **NHK**長野放送局 上田ケーブルビジョン 信濃毎日新聞社 南信州新聞社
信州日報社 週刊上田新聞社 信州民報社 東信ジャーナル社

第1回 飯田会場

平成22年2月27日（土）

時間 午後1時30分

会場 飯田市立中央図書館

第1講座 午後1時30分～3時

演題

「幕末・維新期の女性勤皇家松尾多勢子」

松尾多勢子は少女期から学問を好み、嫁しては子育て、家業に精励する中で国学に傾倒し門人になる。憂国の情止み難く、やがて上京。一地方の女性ながら倒幕運動の中枢にかかわったその生涯に学ぶ。

講師 山内 尚巳先生

元長野県史及び飯田市史編纂委員

長野県文化財保護指導委員

飯田市文化財審議会委員長



第2講座 午後3時10分～4時40分

演題

「伊那谷の国学者たち」

～幕末・維新期に活躍した人々とその業績～

平田篤胤歿後の門人数が伊那谷は全国一。片桐春一、岩崎長世、原信好や北原稻雄、さらに松尾多勢子等がその伝播に尽力。

篤胤の著作『古史伝』の上木をはじめ本学神社の建立や義雄集（研究会）の創設等々その目覚しい業績をたどる。



講師 林 登美人先生

元高森町歴史民俗資料館館長

元飯田市史編纂委員

第2回 上田会場

平成22年3月6日（土）

時間 午後1時30分

会場 上田駅前ビル・パレオ2階(会議室)
(上田情報ライブラリー)

第1講座 午後1時30分～3時

演題

「龍馬の時代、上田は信州の横浜であった」

幕末から上田地方は生糸製造が盛んで信州における生糸の一大集散地だった。安政の開港直後からその生糸は横浜に出荷されたがその過程を上田地方の資料を中心に語る。

講師 阿部 勇先生
上田歴史研究会代表
元長野県立歴史館課長



第2講座 午後3時10分～4時40分

演題

「坂本龍馬の描き方」

～今、幕末をどう描くか～

坂本龍馬は、文学や映画、ドラマなどで繰り返し取り上げられ描かれてきたが、その龍馬像は時代によって変化している。

現代の日本で求められる龍馬像とは何か、大河ドラマ「龍馬伝」はどういう龍馬像を描こうとしているのか、ドラマの制作現場からのホットな話題を紹介する。



講師 土屋 勝裕先生
NHK制作局第2制作センター（ドラマ番組）
プロデューサー